2025 年 1 月作成（第 1 版）　　届出番号:11B2X10046000037

機械器具 27 医療用ミクロトーム

一般医療機器 回転式ミクロトーム（15158000）

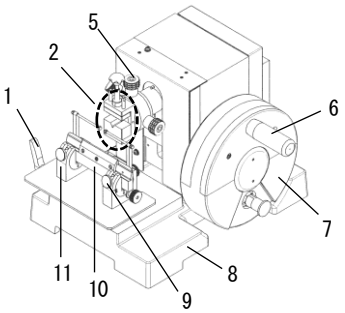
精密回転式ミクロトーム　ERM―250P

【警告】
・ミクロトーム用の替刃・その他一本刀などのミクロトーム刃は非常に鋭利であるため、取り扱いに注意してください。
・機器を分解したり改造したりしないでください。
・刀固定ねじと刀ホルダーはしっかりと固定してください。

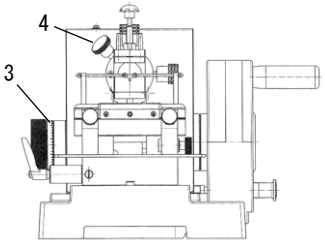
【禁忌・禁止】
・ミクロトーム刀や替刃の刃先に触れないでください。
・包埋ブロックを脱着するときは、替刃ホルダーやミクロトーム刀から試料が遠くなる位置で行ってください。
・不安定な場所にミクロトームを置かないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図



（正面図）



1	:	刃固定装置クランプレバー
2	:	標本固定器
3	:	厚さ調節目盛
4	:	バイス角度自在固定クランプ
5	:	バイス角度自在ねじ
6	:	ハンドル
7	:	フライホイール
8	:	本体ベース
9	:	刀固定ねじ
10	:	替刃ホルダー
11	:	刀固定装置

●寸法	:	370(横)×320(奥行)×290(高さ)mm
●重量	:	39 kg
●標本の載片範囲	:	1 ～ 40 μm(1μm きざみ)
●標本サイズ	:	40 × 50 mm
●上下動距離	:	60 mm

2. 構造及び原理

刀は器械の前面に刀面を垂直にして固定されます。
このとき刀固定装置は前後左右に動かすことができ、刀と試料片との距離、刀の使用部位、刀の傾斜等が調節が可能です。
試料の切りたい厚さに目盛の数字を合わせて、微動装置の歯車に試料送り爪を引っ掛け、フライホイールのハンドルを手で回すと、一回転ごとに所要の厚さだけ標本固定器が水平に押し出されて、試料片を前進させます。
それと同時に標本固定器が上下に動くことで、試料片が刃に触れて切断されます。

【使用目的又は効能】

組織試料の切片を薄片に削るために用いるミクロトームです。
通常、試料は削り取る前にパラフィンワックスで安定（固定）させ、切片はフライホイールの回転ごとに削り取られます。

【使用方法等】

1. 本体を水平な場所に設置してください。
2. 薄切する対象物を標本固定器に固定してください。
3. 替刃ホルダーに刀を装着し適切な位置に調整してください。
4. 厚さ調整目盛を所要の厚さに合わせて、フライホイールのハンドルを回して標本固定器を前進させ、薄切対象物の切片作成を行ってください。
5. 使用後は刀および薄切対象物は取り外してきれいに清掃し、ハンドルをロックして保管してください。

【使用上の注意】

・【警告】、【禁忌・禁止】事項を必ず守ってください。。
　けがや事故、器機の破損や動作不良につながる恐れがあります。
・刀は極めて鋭い刃物です。替刃の交換、替刃ホルダーや刀の脱着・調整、試料の脱着、その他ミクロトーム刀の付近で作業を行うときは、十分に注意してください。
・修理技術者以外の人は、分解・改造をしないでください。
・台が傾いている、ミクロトームの水平が取れない等の場所には設置しないでください。

【保守・点検に係る事項】

・刀の使用後は刃面にパラフィンが付着しています。除去したのち、ミクロトーム油を塗ってください。
・通常、刀の一部しか使用しません。刀の一端から使い始め、そこが傷んだら次の新しい部分で切るようにしてください。
・刀を繰り返し使用する場合は、使用直前に刀を研ぐようにします。
・必要に応じて、ミクロトーム油をご使用ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	:	エルマ販売株式会社
住所	:	〒342-0045 埼玉県吉川市木売三丁目４番地８
電話番号	:	048-984-3138